

(1) ぼくはねこをかっています。

(2) ねこのなまえはたまです。

(3) ゆうしょくはおとうさんがつくりました。

(4) つくえのうえをかたづけました。

(5) ともだちがかさをさしています。

まず、意味のかたまりに分ける作業（|）をさせて、答え合わせをします。
その上で、意味のつながり（矢印）を考えさせてください。

解答例

(1) ぼくは | ねこを | かけています。

(2) ねこの | なまえは | たまです。

(3) ゆうしょくは | おとうさんが | つくりました。

(4) つくえの | うえを | かたづけました。

(5) ともだちが | かさを | さしています。

ポイント

「が」「は」「の」「を」のうしろで意味が分かります。

「～が」「～は」は主語になり、述語である「どうする・どうした」「何だ・どんなだ」につながります。

「～の」は、物や人などを表す言葉（名詞）につながります。

「～を」は、述語である「どうする・どうした」「なんだ・どんなだ」につながります。

(1) あなたはりすをかっています。

(2) りすのなまえはちびです。

(3) ちゅうしょくはおにいさんがつくりました。

(4) へやのなかをかたづけました。

(5) ともだちがてをふっています。

Sの解答例

(1) あなたは | りすを | かけています。
 └──────────┘
 └───┘

(2) りすの | なまえは | ちびです。
 └───┘ └───┘

(3) ちょうしょくは | おにいさんが | つくりました。
 └──────────┘
 └───┘

(4) へやの | なかを | かたづけました。
 └───┘ └───┘

(5) ともだちが | てを | ふっています。
 └──────────┘
 └───┘